

運河ルネサンスによる取組（朝潮地区）

＜令和2年度＞

① 朝潮運河と周辺水域クルーズ 主催：朝潮運河ルネサンス協議会

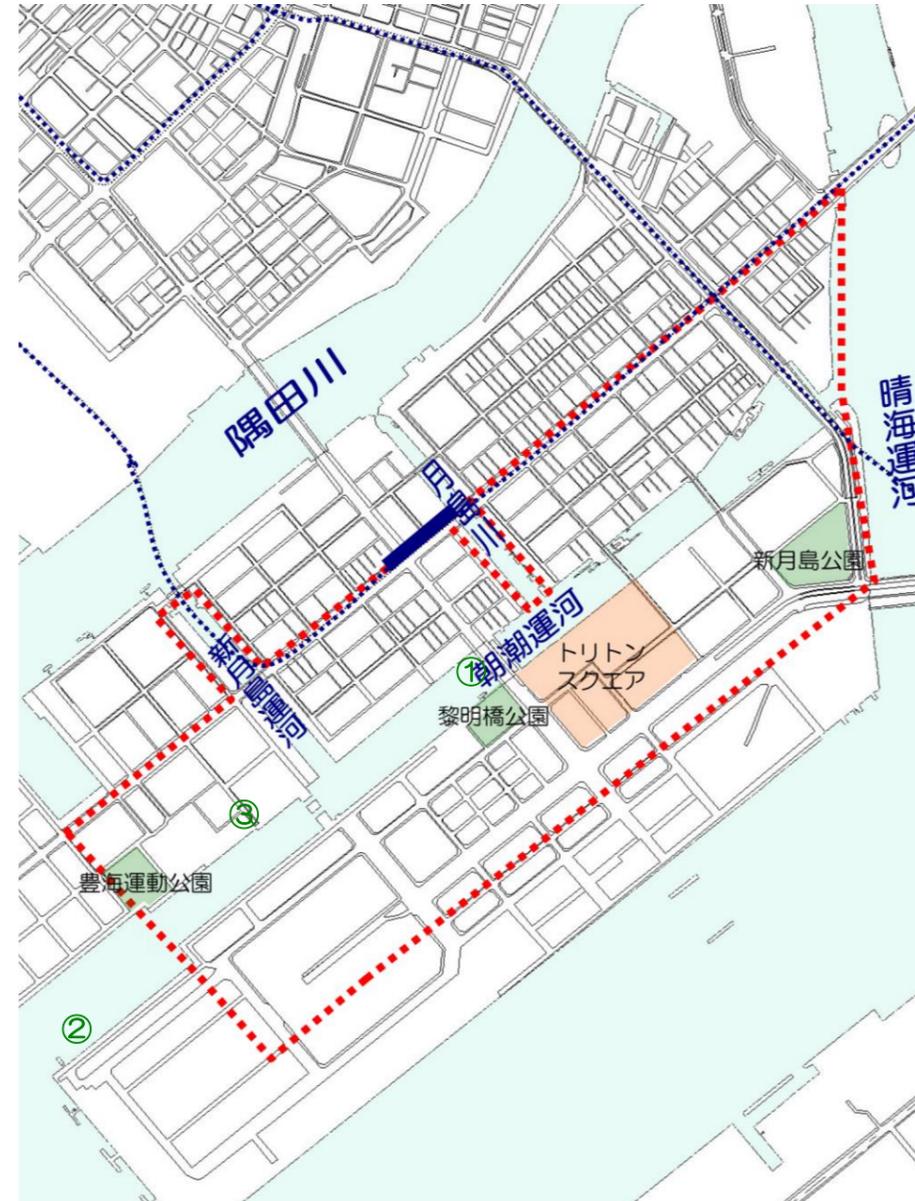
平成22年度から、朝潮運河でのハゼ釣り調査と、朝潮から両国を巡る運河探訪のイベントを実施している。今年度は、10月24日（土）、25日（日）に第10回として運河探訪に特化した「朝潮運河と周辺水域探訪会」を実施した。

モーターボート4艘を使用し、新型コロナウイルスの感染対策を徹底したうえで参加者111名が2～4名のグループごとに乗船してクルーズを実施した。2日間にわたり天候にも恵まれ、波もほとんどない状態であり、参加者は運河探訪を楽しむことができた。

朝潮運河に面する地元月島地域から多くの地元住民の方々が参加されたが、自分たちの住む町を運河側から見るのが初めての方がほとんどであり、運河に興味をもつきっかけ作りと、運河の魅力を感じてもらえるイベントとなった。



クルーズの様子



② 地域合同水辺の防災フェスティバル 主催：水の都中央区をつくる会

長年行われていた「よみがえる中央区の川たち」から「地域合同水辺の防災フェスティバル」と名称を改め、11月7日（土）に、水辺を活用した防災ネットワークの確立を目的としたイベントを、豊海小学校・朝潮運河にて実施した。

当日は、防災クルーズ、まちたんけん（小学生を対象にした、海から自分の住む街の見学会）、AED体験・消火器の取り扱いのレクチャー等を行い大変盛況であった。イベントを通じ、中央区に住む方々などに水辺に親しんで頂くことができた。



防災クルーズ乗り場

クルーズの様子

消火器体験の様子

まちたんけんの様子

③ 勝どき東地区第一種市街地再開発事業 事業者：勝どき東地区市街地再開発組合

勝どき二丁目、四丁目の一部の3.77haにおいて地権者が主体となる第一種市街地再開発事業によるまちづくりの事業計画。（平成26年6月都市計画決定、平成27年11月再開発組合設立、）再開発事業により、朝潮運河側の護岸上部を水辺に親しめる空間となるような整備、晴海側とつなぐ人道橋の設置などを検討している。



再開発前の朝潮運河からの様子



再開発前の朝潮運河からの様子



完成イメージ（予定）

朝潮運河ルネサンス協議会

【協議会の活動】

- H18.1 協議会設立
- H18.3 推進地区指定